

優良賞

工 事 名	宇佐市安心院地域複合支所建築主体工事
契 約 金 額	887,903,400円
施 工 業 者 名	末宗組・下村建設特定建設工事共同企業体
代 表 者 名	(株)末宗組 代表取締役 末宗 信市 下村建設(株) 代表取締役 下村 和生
現 場 代 理 人	山下 三喜男
主 任 技 術 者	永野 正治
監 理 技 術 者	野上 晃司
工 事 概 要	建築主体工事 木造一部鉄筋コンクリート造、鉄骨造 地上2階建て 延べ面積 2,997.58㎡
推 薦 理 由	<p>本工事は庁舎竣工後40年以上経過し老朽化が進み非耐震構造の庁舎を安心院地域活性化のため、文化・観光・交流の拠点となる施設を整備することを目的とし、宇佐市産の製材を使用し、新築する工事である。</p> <p>受注者は、四本柱や耐力壁と床との取合い部の隙間など図面上表れない細部について、積極的に木材を使用し塞ぎ、また、多目的ホールには黒色の吸音ボードを使用することで木材を際立たせ見栄えを良くした。</p> <p>市民広場床には高級感のある木目調タイル貼りで耐久性に優れ、見栄えが良く維持管理も容易なものにした。</p> <p>多目的室には、間仕切壁を全面開放式の建具にすることにより、周囲との一体性、開放性、採光を確保する工夫をした。</p> <p>関連工事（電気設備、機械設備）と常に使用材料や施工順序・施工方法等の協議・調整・情報共有に努め、一体的な施工、円滑な工程管理を行い工期までに完成させた。</p>



